

新型コロナ対策に関する留意事項

1. 講習会前後を含めた適切な感染予防の実施

- ・開催中期間に受講者の体調不良、または家族に新型コロナウイルス感染症と診断を受けた者や新型コロナウイルス感染症の疑いがある者がいる場合の教室参加は不可とします。
- ・イベント開始前（受付時）に参加者及びスタッフの体温測定ならびに体調を確認し、体温が高い(37° C 以上)の方の参加は不可とします。
- ・イベント開始前後、教室中も適宜手洗いやアルコール消毒等ができるような環境をつくりま
- す。
- ・手が触れる場所、共有物はアルコールや次亜塩素酸ナトリウムを含有したもので消毒を適宜行います。

2. クラスター(集団)感染リスクの高い状況の回避

- ・屋内で行う場合は換気の悪い密閉空間にしないよう、換気設備の適切な運転を行い、加えて2か所以上の窓を開け定期的に外気を取り入れる換気を行います。
- ・飛沫感染を防ぐための徹底した対策を行う。(声を出す機会を最小限にする、声を出す機会が多い場合には、マスクを着用する)運動中も無理のない範囲でマスク着用を行う。
- ・極力密集を避けることが可能な状況をつくる。(2m 以上の距離を保つ)

3. 感染が発生した場合、参加者への確実な連絡と行政機関による調査への協力

- ・万が一イベント開催期間中に参加者及びスタッフ、関係者に体調不良者、感染者が出た場合には、その他参加者に対して確実に連絡を取り症状の確認、保健所などの公的機関に連絡が取れる体制を確保し、感染者と濃厚接触者となった場合には接触してから2週間を目安に自宅待機等が要請される可能性があります。